

ヒューマンライフ シンポジウム2021

ひとひと
女と男 未来へつなぐメッセージ

第1部

講演① 13:10~13:55

性差別をなくすために
あなたができること

うえのちづこ
社会学者 **上野千鶴子氏**
※オンライン出演



講演② 14:00~14:45

男性学の視点から男女ともに
生きやすい社会を考える

たなかとしゆき
社会学者 **田中俊之氏**



第2部

トークセッション 15:00~16:00

地方で考えるジェンダー問題

モデレーター／常磐大学学長 **富田敬子氏**
パネリスト／上野千鶴子氏、田中俊之氏



会場参加を中止し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンライン参加のみになりました。

日時

9月20日(月・祝) 開演13時~16時
※開場は12時

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、
全てオンライン形式で行う場合があります。

会場

常磐大学 Q棟センターホール (水戸市見和 1-430-1)

参加無料

募集
人数

~~会場 / 40人 (定員を超えた場合抽選)~~
オンライン / 450人 (定員になり次第締切)

申込み

~~会場参加 / 9月3日(金)まで~~
オンライン参加 / 9月15日(水)まで

オンライン
申込みは
こちらから



《問合せ先》

水戸市男女平等参画課

電話番号：029-226-3161

E-mail: equality@city.mito.lg.jp

ひとひと 女と男 未来へつなぐメッセージ

今年、「水戸市男女平等参画基本条例」施行 20 周年を迎えることから、本シンポジウムを記念事業のメインとして位置付け、本市におけるこれまでの歩みを振り返り、未来につなげる契機とします。

ヒューマンライフシンポジウム 2021

◆講演①「性差別をなくすためにあなたができること」

社会学者 ^{うえの ちづこ} 上野千鶴子氏

◆講演②「男性学の視点から男女ともに生きやすい社会を考える」

社会学者 ^{たなか としゆき} 田中 俊之氏

◆トークセッション「地方で考えるジェンダー問題」

常磐大学学長 ^{とみた けいこ} 富田 敬子氏

社会学者、東京大学
名誉教授、認定 NPO
法人ウィメンズアク
ションネットワーク
(WAN) 理事長



上野 千鶴子

富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。平安女学院短期大学助教授、シカゴ大学人類学部客員研究員、京都精華大学助教授、国際日本文化研究センター客員助教授、ボン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、メキシコ大学院大学客員教授等を経る。1993 年東京大学文学部助教授（社会学）、1995 年から 2011 年 3 月まで、東京大学大学院人文社会系研究科教授。2012 年度から 2016 年度まで、立命館大学特別招聘教授。2011 年 4 月から認定 NPO 法人ウィメンズアクションネットワーク (WAN) 理事長。第 20-22 期学術会議会員。第 23-25 期日本学術会議連携会員。

専門は女性学、ジェンダー研究。この分野のバイオニアであり、高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。

1994 年『近代家族の成立と終焉』（岩波書店）でサントリー学芸賞受賞。

2011 年度、「朝日賞」受賞。受賞理由「女性学・フェミニズムとケア問題の研究と実践」

2019 年、フィンランド共和国から Hän Honours 受賞（長年の男女平等への貢献に対する感謝状）

2020 年、「アメリカ芸術科学アカデミー会員」に選出される。



田中 俊之

社会学博士、内閣府男女共同参画推進連携会議有識者議員、渋谷区男女平等推進会議委員、プラチナ構想ネットワーク特別会員

1975 年、東京都生まれ。大正大学心理学社会学部准教授 男性学を主な研究分野とする。

著書『男性学の新展開』青弓社、『男がづらいよー絶望の時代の希望の男性学』KADOKAWA、『〈40 男〉はなぜ嫌われるか』イースト新書、『男が働かない、いいじゃないか!!』講談社プラスα新書、小島慶子×田中俊之『不自由な男たち——その生きづらさは、どこから来るのか』祥伝社新書、田中俊之×山田ルイ 53 世『中年男ルネッサンス』イースト新書、『男子が 10 代のうちに考えておきたいこと』岩波ジュニア新書

日本では“男”であることと“働く”ということとの結びつきがあまりにも強すぎる」と警鐘を鳴らしている。



富田（大崎）敬子

常磐大学・常磐短期大学学長、全国大学実務教育協会理事、厚生労働省社会保障審議会人口部会委員

茨城県水戸市生まれ。東京女子大学文理学部社会学科卒業。ジョージタウン大学大学院人口学修士課程修了。フォーダム大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。

1988 年、ニューヨークの国連経済社会分析局入職。バンコクの国連アジア太平洋地域経済社会委員会勤務を経て、2009 年よりニューヨークの国連経済社会局統計部次長を務めた。その間、タイ国マヒドン大学人口社会研究所客員研究員、ボスニア・ヘルツェゴビナ国およびミャンマー国国勢調査の国際諮問委員会委員を兼任。現在も、国連国際人口移動統計専門家グループのメンバーを務める。2019 年 4 月より現職。

令和元年、水戸市男女平等参画社会づくり功労賞受賞

お申し込み 方法

会場参加を希望する方は、9 月 3 日（金）までに、はがきまたは E メール（danjyo-kouza@city.mito.lg.jp）に、住所、氏名、電話番号を記入し、水戸市男女平等参画課（〒310-0063 水戸市五軒町 1-2-12 みと文化交流プラザ 5 階）へ。オンラインでの参加を希望する方は、9 月 15 日（水）までに、いばらき電子申請・届出サービス（表面の QR コード <https://s-kantan.jp/city-mito-ibaraki-u/>）から。

会場参加を中止し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンライン参加のみになりました。

令和 3 年度 ヒューマンライフシンポジウム 2021 のお申し込み・お問い合わせは

水戸市男女平等参画課

〒310-0063 水戸市五軒町 1-2-12 みと文化交流プラザ 5 階 TEL：029-226-3161 E-mail：equality@city.mito.lg.jp